

## 関所亭の運営について(案)#1

2022年3月29日

宿場noie坂勘 店主 たつみかずき

現在空き家となっている関所亭の運営についての打診をいただき、坂勘として運営を前向きに検討しております。実際に運営を行うにあたって、運営方法が変化する可能性もありますが、現状以下のように検討しておりますので、ご意見を賜りたく存じます。

### 記

#### 1.運営について

宿場noie坂勘店主たつみが運営の責任を持ち、飲食店を中心とした運営を行いたいと考えています。なお、関所亭の名称については今後変更も含めて検討しております。

#### 2.目的と関所亭を通して見たい景色

関所亭の営業を行うにあたり、その意味や、たつみ自身が叶えたい未来の姿の想像を真っ先に始めました。実際に関所亭を運営することは単なる自身の生業としてだけではなく、贅川地域との関係性と、贅川地域そのものの機能となるのが運営の意図として大きな意味を持ちそうです。

こんな景色を見てみたい(たつみの願い)：

- ①ぼくが地域の皆さんとお茶やお酒を一緒に呑んでいる景色
- ②坂勘シェアメイトが地域の皆さんとお茶やお酒を一緒に呑んでいる景色
- ③当たり前前に地域の皆さんが関所亭で時間を過ごしている景色／たまり場
- ④その地域のたまり場に旅人や外の人が迷い込んでしまって一緒に食卓を囲んでいる景色
- ⑤地域を離れてしまった人や親戚が帰ってこられるいばしょの一つとなる景色

#### 3.営業内容について

上記見てみたい景色を基に関所亭はやはり飲食店という機能を持ち「贅川の台所」をテーマとした、贅川地域の方があたりまえにご飯やお茶を楽しめる、集まれる場所としたいです。理想としては、日常的な飲食店営業(昼間=ランチとお茶／夜間=一杯できる酒場)を中心としながら、月に1度程度の贅川地域の方が一品を持ち寄り夕食を分け合う「シェアごはん」の開催や、坂勘のシェアメイトがお店に立ち贅川地域の皆さんと晩酌をするような「人と人との関係性が生まれる場所」を目指したいです。

他には、旧関所亭時代のお話を伺うと聞こえてくるビアガーデンも復活させたいですね。

許可や人員の関係で少し簡単ではないけど、リハビリテーション学校や贅川地域の方へのお弁当配達も考えたいと思っている営業内容の一つです。

#### 4.運営する人員と形態

現在検討している運営の形としては、曜日と時間によって飲食店が入れ替わる形態を検討しています。

例：

平日ランチ=〇〇さんの定食屋／平日夜=シェアメイトによる居酒屋さん

土日ランチ=チャレンジショップ(お店をしてみたい人がチャレンジできる仕組み)

土日夜=休日居酒屋さん など

関所亭の大きなキッチンを生かすと、おそらく飲食営業と仕出し営業の二つの営業許可が取得できると思うのと、キッチンが広いので昼と夜とで仕込みと営業を同時に展開できることが考えられます。そうすることで、たくさんの方が関所亭に関係を持つことができ、できるだけ長い時間関所亭が運営できるようになるかと、こういった仕組みを検討しています。

その為に、現在つつみは人員確保に奔走しています。

## 5.実現に至るまでのやるべきことと実際の流れ

現在、上記2と3と4の絵に描いた餅を具現化する為にできること、やるべきことは

### ①関所亭の現状を知ること

└ キッチン設備と配管設備の確認

4月中に橋戸商店さん(平沢)に配管の点検を行っていただき、キッチン復旧に係る費用の洗い出しを依頼しています

└ 飲食店を営業するにあたっての営業許可に必要な設備の確認

もともと飲食店で使われていた器具がそのまま残っているので営業許可を取るのは容易だと予想しておりますが、実際使用可否や衛生状況が不明な為、実際に保健所と協議しながら必要な備品について理解し費用の洗い出しを行います

### ②施工

└ 「人と人との関係性が生まれる場所」の機能に即したレイアウト

関所亭のレイアウトは昔ながらの飲食店の造りとなっているので、キッチンスペースと客席が断絶するように作られています。可能であれば、キッチンと客席をカウンターで繋ぎ、双方のコミュニケーションが測れるレイアウトとしたいです。(中と外のオペレーションに割く人員も削減できる)これらのことは施工業者さんに伝えているので、橋戸商店さんをとおして業者さんとの打合せに入ります。筋交いの関係では施工が大規模になる可能性があるので、施工費用がつつみの財源で賄えない場合は現状のままで最低限の施工のみで運営するかもしれません。

### ③仮営業

2022年夏前には形を整えて、仮営業を実施したいです。

まずはつつみを中心とした少数メンバーで短時間の営業とシェアごはんなどのイベントを実施し、賛川地域のみなさんからの「こんなメニューがほしい」「こんな機能がほしい」の声を集めていきたいです。

### ④本営業

実際に本格的な営業となるのは2023年春以降を予定しています。

## 6.賛川地域のみなさんにご協力いただきたいこと

まずは実際にやってみないとわからないことだらけですので、予定変更などによるご不便やご迷惑をおかけすることは目に見えていますが、、できる限り尽力いただきますので長い目で見守っていただければ幸いです。

また、賛川地域の中で関所亭の運営(料理を作ったり接客をしたり)や、関所亭でやりたいこと(農産品の直売など)がありましたら、どんどんご意見を頂きたいと思っています。

つつみが中心となって運営を行う場所となりますが、あくまで関所亭は賛川地域の持ち物で、賛川地域にとって意味のあるもの、必要な場所であるべきだと考えています。

関所亭のあるべき姿は、贄川地域みんなで考えていければ嬉しいです。